Modular　LC 用フォトダイオード
アレイ検出器
仕様書

Ⅰ　仕様書概要説明

○調達の背景および目的

植物生息微生物の生産する抗菌物質や界面活性物質等の2次代謝産物等をクロマトグラフで分析する際に、その精製程度の確認、微量の不純物の検出や定量分析の他に、目的成分の紫外吸収スペクトルを測定する必要があり、その解析の際に本機器を用いる。

Ⅱ　調達物品名及び構成内訳

Modular　LC 用フォトダイオードアレイ検出器　　１式

Ⅲ　納入期限

平成２６年３月３１日

Ⅳ　納入場所

茨城県つくば市観音台３－１－３
独立行政法人　農業環境技術研究所

Ⅴ　技術要件の概要

本調達に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は以下に示すとおりである。

（１）　必須の要求要件は本研究所が必要とする最低条件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

（２）　入札機器の性能等が、技術的要件を満たしているか否かの判定は、本研究所内にて、入札機器に係る技術仕様書を含む入札説明書で求める提案資料の内容を精査して行う。

Ⅵ　技術的要求要件

（１）性能能に関する要件

１）波長範囲が１９０－８００ｎｍ程度であること。

２）一度の測定で微量成分と主成分の同時測定が可能なこと。

３）TaperSlit 構造のフローセルを有すること。

４）サンプリングレートおよびフィルター時定数の独立した設定が可能であること。

５）ランプ最適化機能があること。

Ⅶ　その他

（１）　納入時及び納入後の適切な時期に機器の取扱説明を十分に行うほか、使用者が取扱要領を取得するまで責任を持って支援するものとし、これに要する経費は供給者の負担とする。

（２）　障害時の連絡体制として、保守要員への連絡が電話、FAX、携帯電話、電子メールのいずれかの方法で確保できること。

（３）　国内主要都市にサービス部門を有し、障害発生時に速やかに復旧できる保守体制があること。

（４）　引き渡しから１年以内の製造者側に起因するハード的あるいはソフト的な故障については、供給者において無償での対応をすること。

（５）　装置の取扱説明書について、日本語のマニュアルを１部提出すること。